

第300号

発行

2025年6月

社会福祉法人 調布市社会福祉事業団調布市知的障害者援護施設そよかぜ

〒182-0032 調布市西町290-4

TEL 042-481-7663

FAX 042-481-7074

URL https://jigyodan-chofu.com/soyokaze/

ホームページではカラーで掲載しております。是非ご覧下さい。



季節の外出がはじまりました!



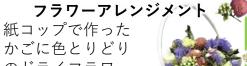
八王子のコニカミノルタ サイエンスドームへいきました





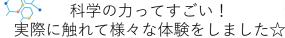






● のドライフラワーを散りばめました♪











リフレッシュ班でウォーキング中. (良い香りの藤棚の下で休憩☆





新職員を紹介します! (Part 2)

宇野木 職員



趣 味) 最近、 作り; 好きな?

趣 味)絵本 最近、ビーズの指輪 作りをはじめました 好きな食べ物)チーズ

皆様に安心して楽しく過ごしていただけるようにがんばります。 教えていただくことがたくさんあると思いますが、よろしくお願いいたします。

章子 職員





趣 味)物作り、 映画鑑賞 好きな食べ物)魚卵 ささみ

そよかぜのみなさんが楽しく通 えるように頑張ります。 よろしくお願いいたします。

K 職員



趣 味)身体を 動かすこと 好きな食べ物)グミ

未経験な業界なので不慣れなことが多いですが少しずつ慣れてきたと思います。どうぞよろしくお願い致します。

宮原 職員





趣 味)アコギ弾き語り 食べ物)コーヒーゼリー ポテロング

そよかぜの皆様と楽しい時間を 一緒に過ごしていきたいです。これから宜しくお願い致します。精 一杯がんばります。

ૄૺ૱ઌૢ૾ૺૼૡ૾ૺ૱ઌૢ૾ઌૢ૽ઌૢ૽ઌ૾ૺઌ૾ૺ૱ઌૢઌઌૢઌૢ

今回のそよかぜ通信は、なんと・・

第300号となりました!

平成12年に開所し早25年。様々な内容で発行してきたそよかぜ通信もなんと300号目を迎えました。2021年4月号が250号でしたのであと4年後には350号になる予定!400号、500号を目指し、今後も皆さんにそよかぜの様子を発信し続けていきたいと思います。

そよかぜとはこんなところ

そよかぜは、知的に障がいのある18才以上の人が自宅やグループホームから平日の日中に通所し、午前は織物、陶芸等の作業、午後は運動や学習、クラブ活動などの各種の活動をして、地域で地域の社会資源を使いながら生活を送る為の通所施設です。



大森 職員

毎日の晩酌相手を紹介します。

~晩酌相手は一羽と一匹~

妻と二人暮らしですが、妻は酒を飲まないので私に付き合ってくれるのは、一羽のインコ(名前はピイ平)と一匹のカメ(名前はカメ吉)です。まずはビールなのですが、これがピイ平の大好物なのです。



グラスにビールを注いで泡を盛り上がらせると、ピイ 平はその泡にくちばしを突っ込んでパクパク、パクパク、 おいしそうに飲みます。二杯目もパクパク、三杯目もパ クパク、だいたいそれで満足して鳥かごに戻ります。

ギーッと鳴くのは眠くなった合図。黒い布をかごに被せてピイ平の晩酌は終わりです。焼酎に切り替えてちび

ちびやっていると、今度はカメ吉が騒ぎ始めます。

息子が小学生の頃、3センチくらいのを買ってきたのですが、今では10倍に成長し衣装ケースを水槽替わりにしています。そのカメ吉が立ち上がってケースの壁をがりがりやって、空腹を訴えるのです。カメ用の餌もあるのですが、飽きてしまい、鶏のささ身を茹でたやつを待っているのです。贅沢になってしまうので、まずカメ用の餌をあげるのですが、見向きもしません。

前足を漕ぐようにして、餌を後ろに遠ざけようとするのです。そして、 壁をがりがり、がりがり。今晩もカメ吉はささ身にありつきました。

やれやれ、ようやくピイ平もカメ吉もおとなしくなりました。一人静かに杯を重ねるうちに私も眠くなってきました。さあ、明日は朝バス、 晩酌もそろそろ切り上げないと。おやすみなさい。